

第3回 スノフェス in モセウシ

寒動

じつじつとこいちゃひまらしない。

寒いから動く、ホンキで冬を楽しむ。



スタッフによるダンスパフォーマンスには、田中町長も飛び入り出演

町の若者たちの手作りイベント「第3回スノフェス in モセウシ」が、2月17日町カーリングホール駐車場で開催され、親子連れなど300人程の町民で賑わいました。

このイベントは、妹背牛商工会青年部、JA北いぶき青年部妹背牛支部、町の有志青年サークルの若者たちが、「最も寒さが厳しくなるこの時期にあえて屋外に出て体を動かし、ホンキで冬を楽しもう」と企画したものです。会場には、雪を固めて積み上げたカナダ式イグルーが設けられ、スノーモビル乗車体験や雪中宝探し、さらに特設ステージでは、アイスの早食いやスタッフによるダンスパフォーマンスなど楽しい催しが次々と繰り広げられました。会場内には特設のフードコートも用意され、訪れた人達は焼き肉やラーメン、ホットドリンクなどで体を温めながら真冬のイベントを楽しんでいました。フィナーレには、会场上空に数十発の花火が打ち上げられ、真冬の夜空に描かれた大輪の花に感動し、盛んな拍手を送っていました。



雪の中からお宝探し



寒さに負けず、アイスの早く喰い競争



イベントを共催した3団体のリーダー
JA北いぶき青年部：藤坂支部長（右）
妹背牛商工会青年部：福島部長（中）
町青年有志：横田代表（左）



やはり、熱燗を呑みたくくなりますね



子ども達の秘密基地 カナダ式イグルー